

平成20年6月25日

## 平成20年4月卵稚仔調査結果速報

鹿児島県水産技術開発センター

独立行政法人 水産総合研究センターの委託事業である資源評価調査事業において下記のとおり卵稚仔調査を行ったので、結果をお知らせします。

### 1 調査日

平成20年4月3～6日

### 2 調査船

くろしお(260トン)

### 3 調査方法

図の25定点において改良型ノルパックネットにより卵・稚仔魚等を採集し、分布域、数量等を調査した。数量比較は、県西部および薩南・県東部海域における1定点あたりの平均採集等を過去の数値、5ヶ年の平均値と比較した。

### 4 調査結果

#### 【カタクチイワシ】

##### 県西部海域

##### ・卵の分布状況

特に高い密度の分布は見られず、その中にあるのは宇治群島東で134個体の密度の分布が見られたが、1定点あたりの平均採集数は前年・平年を著しく下回った(平年の1/10未満)。

##### ・稚仔魚の分布状況

どの定点も50個体以下と低く、1定点あたりの平均採集数は前年・平年を著しく下回った(平年の1/8未満)。

##### 薩南・県東部海域

##### ・卵の分布状況

特に高い密度の分布は見られず、その中にあるのは枕崎沖、志布志湾口部で156,143個体の密度の分布が見られたが、1定点あたりの平均採集数は前年・平年を著しく下回った(平年の1/8未満)。

##### ・稚仔魚の分布状況

坊沖で118個体と比較的高い密度の分布が見られたが、1定点あたりの平均採集数は前年・平年を大きく下回った(平年の4割程度)。

#### 【その他のイワシ類】

マイワシの卵、稚仔魚の採集はなかった。ウルメイワシの卵は、錦江湾口部の1個体を除き他の定点では採集はなく、稚仔魚は志布志湾口部、大隅海峡で各1個体、甕島北で2個体を採集した。

